



No. **125**
 発行者 沼津市商工会
 会長 渡邊好孝
 〈本所・原支所〉沼津市原1200番地の1
 TEL(055)966-1331 FAX (055)967-4925
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5
 TEL(0558)94-2224 FAX (0558)94-4029
 編集 沼津市商工会広報委員会



繋つぎ



絵本ぬまづ昔ばなし推進會
 代表 米倉 丈智

この度は、絵本ぬまづ昔ばなし推進會が主催する白隠禪師の絵本に際して多大なるご寄付を頂戴しましたこと、感謝申し上げます。
 基金の募集活動を通して私

が感じたことは、原地区の温かさや団結力です。

今回の企画は、7月に、商工會會長渡邊様、自治會會長鈴木様、副會長石川様他に相談し、団体を立ち上げるところから始まりました。企画を進める中で、より多くの方への基金の呼びかけや、基金の受付場所など、個人ではどうにもならないこともありましたが、皆様が気持ちよく様々な場面でサポートしてくださいました。また、支援者の方々

からは、応援のお言葉も多数いただき、自分自身、励まされながら活動を行うことができ、お陰様で目標額に達することできました。これはひとえに多くの皆様の温かい支援の賜物であります。つきましては、皆様のお気持ちを、確かな形にして、こどもたち、そして後世に伝えるために、絵本を作成・配布するための準備をさせていただきます。来年2月を目標に地域・企業からの贈呈品として、学校、保育所、図書室、病院等の施設にお渡しできればと考えています。

今後は原地区での経験をモデルに、他地区においても、
 ・ 地元の歴史をこどもたちに伝え、未来に繋げる
 ・ 親と子、地域とこどもたち、地域と学校を繋げる
 そのような信念を持ち、絵本づくりと企画を行っていきたいと考えております。
 ご協力、本当にありがとうございます。今後とも、よろしくお願いたします。

はら逸品うまいもの フェス開催!

11月20日に3年ぶりとなる『はら逸品うまいものフェス』を開催しました。地元の「うまいもの」をたくさんの方にアピールすることを目指したイベントです。商工会員のお店を中心に、合計17店舗が軒を連ねました。小雨がちらつく中でしたが、多くのお客様にお越しいただき、完売のお店が続出しました。会場にはレーシングカーや消防車の展示コーナーも設け、お子さんから大人まで多くのお客様でにぎわいました。



親子でお買いもの様子

伴走型小規模事業者 支援推進事業の実施

本会では、国の補助金を活用し、伴走型小規模事業者支援推進事業を実施しています。来年2月まで逸品ロゴマーク活用した周知活動をメインに事業が実施されています。11月からは逸品動画の撮影も本格化したほか、3年ぶりに「はら逸品うまいものフェス」も開催されました。エフエムぬまづ・トコチャンにて毎月第4水曜日に放送されている逸品のPR番組も引き続き会員事業所が生出演の予定となっています。



逸品動画撮影の様子

原地域の歴史について

原宿の宿場施設

原宿は天保十四年(一八四三)頃には宿の石高一七六七石・家数三九八軒・人口一九三九人と記され、宿の規模としては比較的小さな宿だった。しかし、原宿は街道からの美しい富士山の眺め、白隠禅師の誕生の地、シーボルトが街道一の植物園と絶賛した植松本家の「帯笑園」などがあり、世に広く知られていた。原宿の宿場施設として宿駅の人馬伝送・宿泊・助郷等の業務を統括する問屋場(ここり)では長たる問屋・年寄の宿役、人の下で帳付け・馬指・人足などが働いていた)があった。初期には東西二ヶ所(東は西念寺入口東側、西は昌原寺入口西側)にあり、六ヶ月交代で業務を行っていたが、東問屋場が焼失した為、以後は西の問屋場で東西の役人が交互に業務を遂行した。

原の本陣は代々、西町の渡辺家が務め、本陣が賄いきれない時は脇本陣(東町の高田家)が務めていた)が補っていたが、東問屋場と同時期に火災で焼失し、その後は幕末までは大きな旅籠が代行した。浅間神社西側には幕府の禁令・掟書(きまりがき)を記した木札を掲げる高札場があり、西問屋場裏には人馬継立が賄いきれない時は近隣の村々に人馬を調達させる助郷制度の下で、村々から選ばれた総代が詰める助郷会所があった。

ほかに、幕府に納める年貢米・凶作の時の備蓄米等を保管する郷蔵(ごうくら)が昌原寺南側にあり、又松蔭寺附近には原宿の治安警備の為の自身番所があった。

望月宏充
(原ルネッサンスの会長)



保永堂版東海道 原



静岡銀行 原町支店

〒410-0312 沼津市原195番地の8
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309



沼津信用金庫 原支店

沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
ホームページ・アドレス <http://www.numashin.co.jp/>



ローンの御相談はさんしんへ
三島信用金庫 原町支店

〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511



JAふじ伊豆 原支店

〒410-0312 沼津市原349-3
TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

戸田さんさんまつり開催

11月6日(日)、戸田御浜岬公園にて第18回戸田さんさんまつりが開催されました。沼津市戸田地区の活性化と



オープニングセレモニー

観光振興を図ることを目的に、例年11月第1日曜日に開催してきましたが、コロナ禍で昨年・一昨年の中止を経て、今回一部規模を縮小し3年ぶりの開催となりました。

なお総合司会は沼津ラクーンよしもと劇場所属・西伊豆へだPR大使の富士彦さんに務めていただきました。

戸田地区内外より農産品・特産品など各店自慢の逸品が販売され、特に旧戸田村の友好市村である長野県原村・山梨県忍野村・埼玉県戸田市からの出店では来場者と「久しぶりですね」の会話も聞かれ



長野県原村からの出店

るなど、富士彦さんの軽快な司会進行とともに、終始和やかな雰囲気イベントを終えることができました。来年こそは安心して安全な環境が整った中で、元通りに開催できることを願います。

戸田支所青年部視察研修

11月17日(木)～19日(土)までの3日間、福岡・佐賀へ視察研修旅行に行ってきました。

静岡空港から福岡空港に降り立ち、1日目は佐賀県唐津市へ。肥前名護屋城址・唐津城などを見学しました。なお途中イカで有名な呼子に立ち寄りしましたが、長年の不漁のため休業や閉業したお店も多く、観光客も疎らで他人事とは思えませんでした。2日目は班に分かれて行動



視察先のカフェにて

となり福岡県糸島市へ。脱サラして糸島市に移住し「わかまつ農園」を営む若松氏のカフェを訪問し、新規就農から現在に至るまでの軌跡と経営について貴重なお話を伺うことができました。

なお最終日は帰りがけに宗像大社(辺津宮)を見学しました。全体を通して韓国及び東南アジアからの観光客の多さが印象的でした。



宗像大社(辺津宮)にて

市内一斉フリーン週間協力

11月15日、市内一斉清掃に合わせ、商工会役員、法人会役員の方々の協力を得て、女性部・青年部合同で、戸田峠、古宇方面のゴミ拾いを行い、合計24名が参加しました。

なお拾ったゴミは商工会に集められ、分別を行いました。集まったゴミの量は燃やすゴミ・缶・ビン合わせて42袋でした。

皆さんご参加いただき誠にありがとうございました。



清掃活動の様子



西伊豆/へだあんせん 海のはる いさば 7日海岸物語 〒410-3402 沼津市戸田美浜海岸3878-20 TEL 0558-94-3048(代) URL http://www.isaba.co.jp

食中毒予防の決め手はあなたの手 沼津食品衛生協会 戸田支部 事務局 沼津市商工会 戸田支所 0558-94-2224 企業の繁栄と社会貢献 沼津法人会 三浦・戸田支部 支部長 成田八起

創業明治参年 味わいの宿 ときわや 高足ガニとエビカニづくしの磯料理 TEL 0558-94-3333 フリーダイヤル TEL 0120-04-1260 ホームページ http://tokiwaya.info



セミナーの様子(戸田支所)

インボイス・DXセミナー 開催しました

税理士の渡邊稔夫氏に講師を依頼し、11月14日(月)にインボイス、11月28日(月)にDX※セミナー(電子帳簿保存法)を開催いたしました。令和5年10月から開始されるインボイス制度は消費税の申告に大きく関わるもので、今まで年間の売上高一千万以下で消費税の申告・納税が必要なかった事業者も、今後必要となってくるケースがあります。

令和6年1月から義務化となる電子帳簿保存法はネット上で売買した際の見積・請求・領収書等を電子データのまま保存するようになり、紙に出力して保存しておくことが認められなくなります。

両制度ともに小規模事業者にも大きく関わる制度のため、参加者は熱心に講義に耳を傾け、講義終了後も質問や個別相談が多く行われました。

業種や売り上げ規模等によって必要な対応が変わってきますので、詳しくは商工会までご連絡ください。

新春講演会のご案内

会員同士の絆を深め、新たな事業展開につなげる恒例行事「新春講演会・会員交流会」は、新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、交流会を取りやめ、講演会のみで開催となりました。

〔日時〕
令和5年1月24日(火)
午後4時～5時30分

〔場所〕

原地区センター2階

多目的ホール

〔内容〕

沼津の観光とゼミ活動報告
講師 日本大学国際関係学部
宍戸ゼミナール
※経営のリノベーション
事例調査報告(経営指導員)

〔その他〕

出席者全員に夕食用お弁当を配布しますので、会員の皆様の参加をお待ちしております。

新会員の紹介

(有)戸田総業(戸田)

吉川俊也―廃棄物処理業
meiia(浮島)

芹澤 緑―美容業

そば処 重(桃里)

山本重彦―飲食業

杉山製作所(浮島)

杉山芳美―板金・製缶

once-time(東部)

上村翼―内装業

オザワホーム(愛鷹)

小澤ゆき江―

ファミリーホーム

川口建築(東部)

川口哲也―建築業

Reiief(西町)

望月萌香―美容業

ケーエム建機サービス(東町)

三須和文―機械修理業

指導員だより

今年はサッカークラブのW杯イヤーで戦前は「やや盛り上がり」に欠けているかな?と感じていたのですが、初戦でドイツに逆転すると日本中が一気にヒートアップしました。

サッカーに関しては、完全な素人目線で、併せて商工会の「指導員だより」目線でこのドイツ戦を強引に書かせていただきますが、この試合は森保監督のPDCAサイクルがモロにハマった試合であったように感じました。

P・プランを立てて、D・試合に臨み、C・前半を評価A・後半に改善、;が見事に実を結び、みなさんご存じのとおり、大金屋につながったわけですね。恐るべきは、その決断の早さと大胆さ。90分の中で試合の状況は目まぐるしく変化し、日本人にとっては最高のストーリーに仕上がりました。

今回のW杯は、試合中継もネット中心となりビジネスモデルが変化しており、商工会職員的にも興味深い大会となっています

指導員NK

12月・1月の行事予定

- 12月28日(水) 13時～1月3日(火) 年末年始休館
- 1月20日(金) 年末調整(納期特例) 納付期限
- 1月24日(火) 新春講演会



掛金に国の助成が受けられる!

中退共

CHU-TAI-KYO

中小企業退職金共済事業本部

- 国の制度だから安心
- 掛金は全額非課税
- 外部積立型で管理が簡単
- パートさんの加入もOK

詳しくはホームページをご覧ください。

中退共 検索 <http://chutai-kyo.taisyokukin.go.jp/>

(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL (03) 6907-1234 FAX (03) 5955-8211

(公社) 沼津法人会 原支部

めざします企業の繁栄
と社会への貢献

※DXは、デジタルトランスフォーメーション(Digital Transformation)の略です。
「DX」と表記するのは、英語圏で交差するの意味の「trans」を「X」と略す場合がある為です。